



株式会社 教育情報サービス



<企業HP>

【設立】平成20年

【代表者】代表取締役 萩野 紗由理
おぎの さゆり

【業種】情報サービス業

【所在地】宮崎市

【従業員】15名



【概要】 「地域と海外の結節点となり、人とITが共栄する社会に貢献し、自他共の幸福と繁栄を実現します」を経営理念に掲げ、ICT(情報通信技術)を活用した独自の新しい教育サービスを生み出している。事業は、ソフトウェア開発、教育支援、海外事業の3つを軸に、お客様の課題解決に繋がる提案を行っている。今後、新規市場への参入や更なる海外展開、社員の生きがいに繋がるパーカス経営等に取り組む。「教える」から「学ぶ」まで、教育現場で分かちやすく使いやすい製品を開発するなど、海外展開のロールモデル企業を目指していく。

自社の強み

- 「技術力」特許を取得した製品（ThinkBoard）開発による実績や積極的なAI活用、社内人材の知見を活かした使いやすい機能を設計できる体制
- 「現場理解と教育への情熱」元教師の社員が在籍しており、教育現場への理解と価値提供の意識が根付く企業文化
- 「国際展開と協働実績」グローバルサウス諸国でのeラーニングの開発・普及プロジェクトやIT人材育成を推進

付加価値向上のためにチャレンジしたいこと

● 新規市場への参入

ユーザーの課題感や市場の動向など細かく情報を把握しながら、これまでのeラーニング事業の知見を活かして特別支援教育や日本語教育等の新規市場へ参入する。

● 新製品の開発、ブランディング向上

個別最適化された教育ツール実現のため、積極的にAIを活用する。教育現場での使いやすさを強みとした製品を開発し、差別化、ブランディング向上を目指す。

● 更なる海外展開の実現

10カ国以上の海外事業の展開を通じて、海外向け教育ICTプロジェクトの推進や教育ICT導入支援などグローバルな価値循環を創出する。

● 社員の生きがいに繋がるパーカス経営の実現

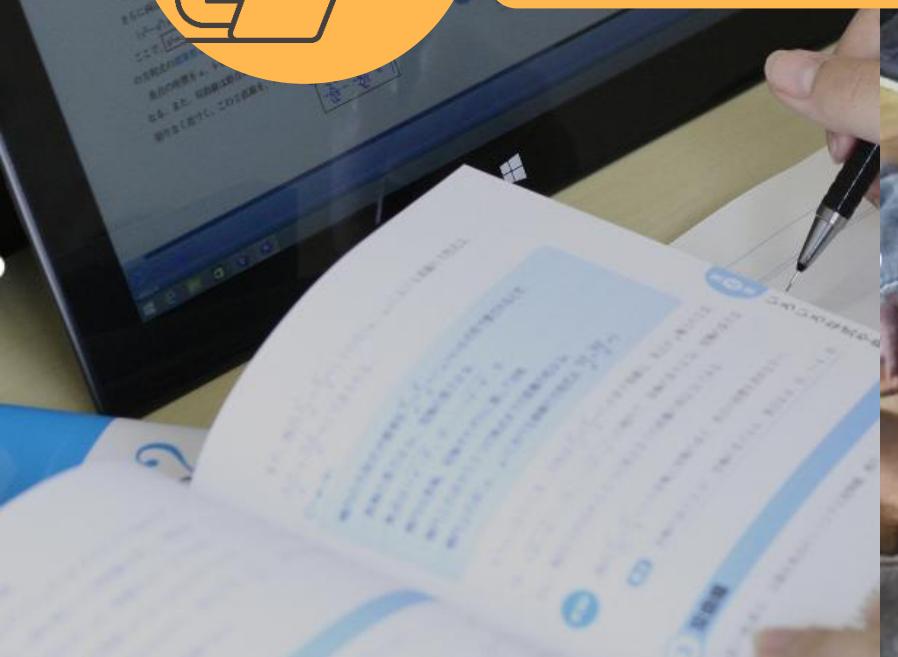
会社の存在価値を明確にし、かつ時代の変化に柔軟に対応でき、それを語れる経営陣・幹部職を育成。また、社内全体で知的好奇心を大切に、継続して学び、課題発見・解決し、共有して刺激しあうチームビルディングが行われる組織作りを目指す。



株式会社 教育情報サービス



<企業HP>



世界のどこでも誰でも教育を受け、教育を発信できるシステムを創る
独自の教育システムを用いて、地域と世界の人々の幸福構築に寄与する

システム開発

eラーニングプラットフォーム

ThinkBoard[®]

学習動画制作 + LMS



教育支援

▼全国の高校生（10万人）向け
英語添削プラットフォーム



▲宮崎県内外外国人材向け
日本語研修の運営

海外事業



途上国の子どもたちが、
読み書き計算を学ぶための
AI技術と動画自動再生技術を
有する基礎教育タブレット
「Ta-BE（タビー）」の開発

ai AViC

AI添削 + 動画自動生成

N-PASS

AI + 日本語学習プラットフォーム

MINORI

SWPBS/指導記録システム

